

2-4-1. わいせつ行為等に係る懲戒処分等の状況(教育職員)(平成29年度)

■本調査における「わいせつ行為等」の定義について

- 「わいせつ行為等」とは、わいせつ行為及びセクシュアル・ハラスメントをいう。
- 「わいせつ行為」とは、強制性交等、強制わいせつ(13歳以上の者への暴行・脅迫によるわいせつ行為及び13歳未満の者へのわいせつ行為)、公然わいせつ、わいせつ物頒布等、買春、痴漢、のぞき、陰部等の露出、青少年保護条例等違反、不適切な裸体・下着姿等の撮影(隠し撮り等を含む。)、わいせつ目的をもって体に触ること等をいう。
- 「セクシュアル・ハラスメント」とは、他の教職員、児童生徒等を不快にさせる性的な言動等をいう。

(1) わいせつ行為等に係る懲戒処分等の状況(当事者責任)(平成29年度)

免職	停職	減給	戒告	合計	訓告等	総計
120	57	9	1	187	23	210

(2) 被処分者の性別

被処分者の性別	人数(人)	割合(%)
男性	206人	98.1%
女性	4人	1.9%
合計	210人	100.0%

(3) 被処分者の年齢層

	被処分者数A	在職者数B	A/B
20代	70人	141,689人	0.05%
30代	48人	193,565人	0.02%
40代	41人	206,839人	0.02%
50代以上	51人	322,460人	0.02%
計	210人	864,553人	0.02%

(注1) 在職者数: 平成28年度学校教員統計調査より

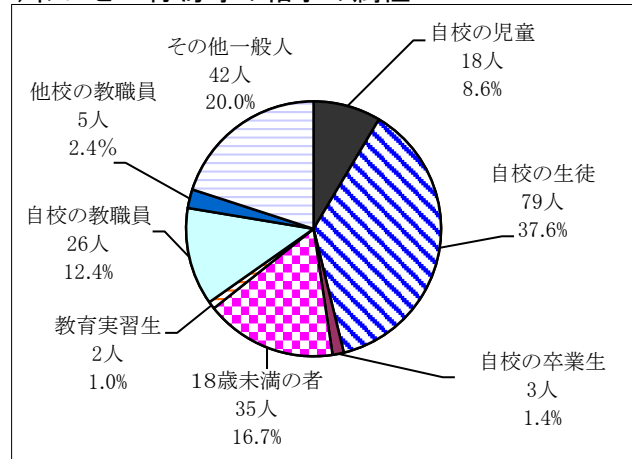
(注2) A/Bの分母は平成28年度のものであり、参考数値

(4) 被処分者の所属する学校種

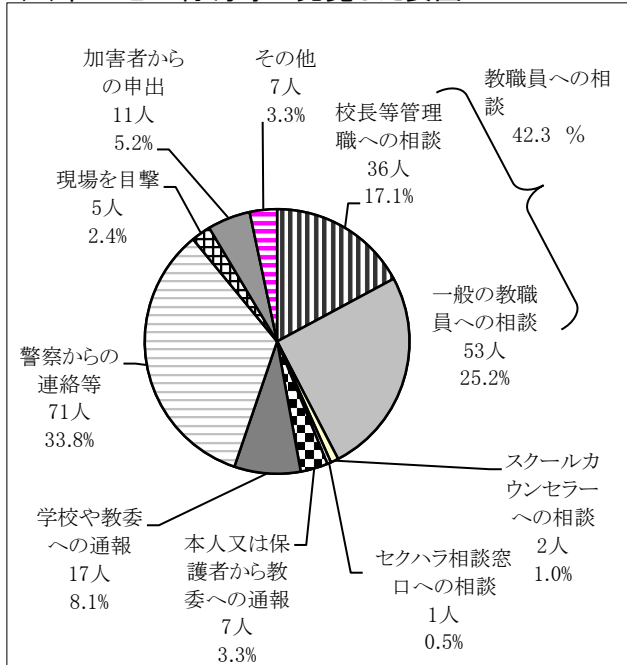
	被処分者数A	在職者数B	A/B
小学校	60人	411,898人	0.01%
中学校	66人	233,247人	0.03%
義務教育学校	0人	1,707人	0.00%
高等学校	69人	183,992人	0.04%
中等教育学校	2人	1,736人	0.12%
特別支援学校	13人	88,180人	0.01%
計	210人	920,760人	0.02%

(注) 在職者数: 平成29年度学校基本調査より

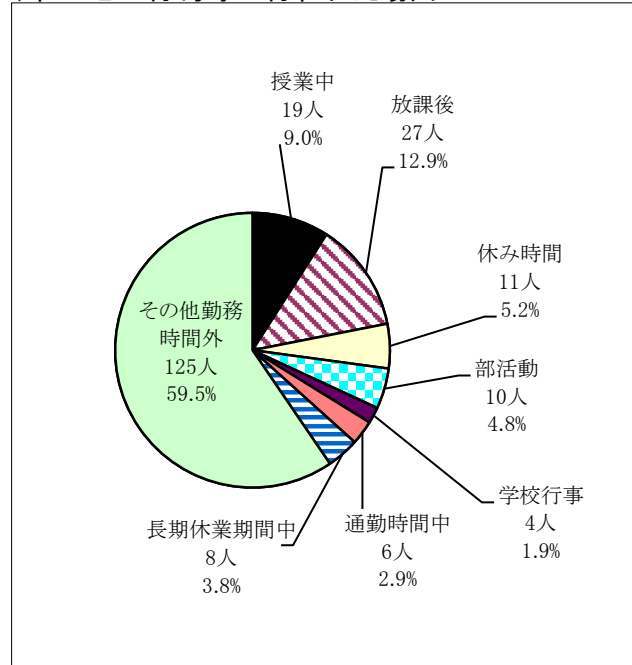
(5) わいせつ行為等の相手の属性



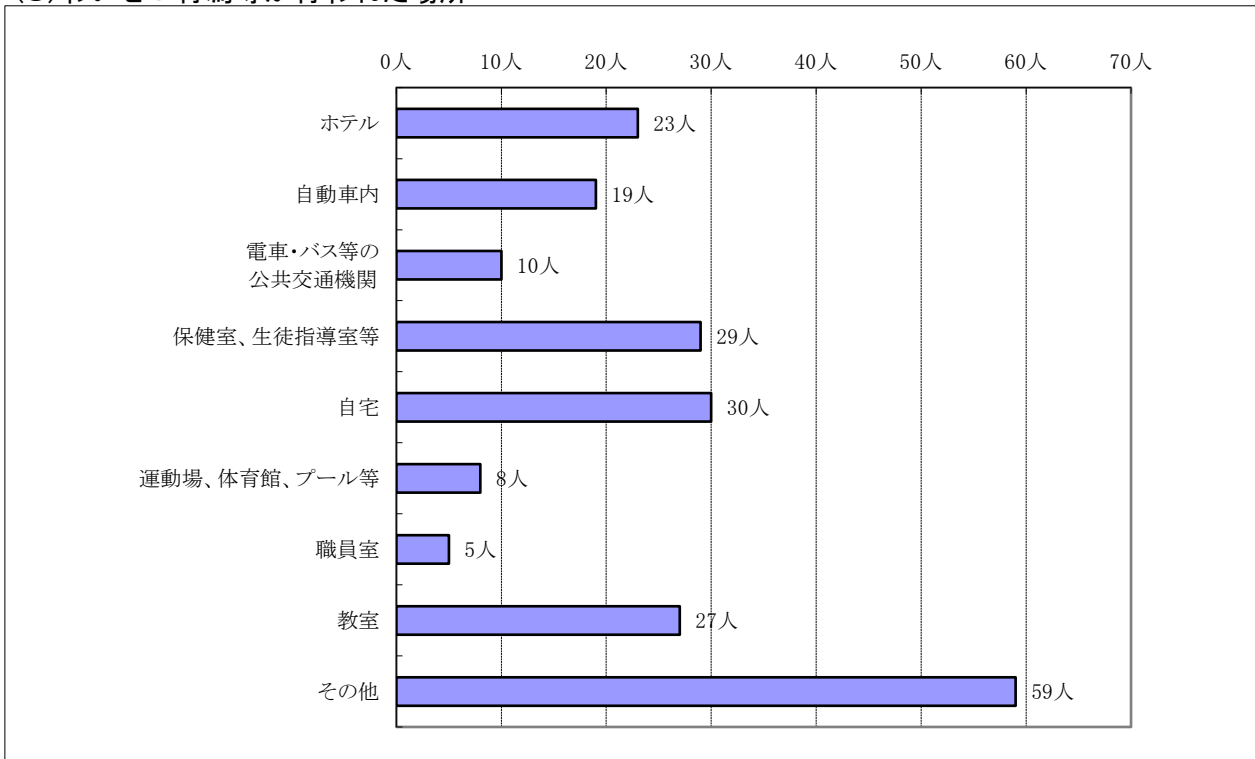
(6) わいせつ行為等が発覚した要因



(7) わいせつ行為等が行われた場面



(8)わいせつ行為等が行われた場所



(9)わいせつ行為等の態様

